

令和7年3月1日

立教188年

3月号

第630号

字(うに)仁

発行所

天理教宇宙仁大教会
〒677-0015 西脇市西脇770-4
電話 0795(22)4066番
FAX 0795(22)4072番
unigrandchurch@yahoo.co.jp

3月28日（金）春の学生おぢばがえり

4月19日（土）天理教婦人会総会



大教会毎月団参（2月）

散歩道

幸福度調査というものがある。世界各国で行われているが、幸せに世界基準などなく、結局はその人が自分で幸せと思っているかどうかを調べる▼各国で共通する傾向があり、49歳前後が最も幸福度が低いそうだ。恐らくその年代は自分の先が見えてくるし周りの同年代と比較することも多くなり自分が少くなるのだろう▼逆に幸福度が高い年代も共通していて、80代が最も幸せを感じているそうだ。たぶん80代になると周りの事は気にせずに、自分が幸せだと思える割合が増えるのだろう▼幸せは周りがどうとか、環境によって決まるのではなく、自分自身が幸せと思うかどうかにかかっている▼教祖は「水を飲めば水の味がする」「ふしから芽ができる」というひながたを示して下さった。常に幸せと思える心をつくる教えた。教祖ひながたを中心治めることは幸せに直結する道なのだ。

一理塚

「今度生まれ変わったら何になりたい？」雑談の話題にもなり、物語のテーマにもなる。「袖振り合うも他生の縁」という言葉もあり、「この子はおじいちゃんの生まれ変わり」なんという話もごろごろある。前世からの因縁という概念も一般的にも通じるアジアやネイティブアメリカンの文化の中では自然に受け入れられる会話だ。

しかし、今世界で多数派を占めるセム系の「神教（ユダヤ教・キリスト教・イスラム教）」に生まれ変わりの思想はなく、人生は一度きりである。そして身体を離れた魂は天国か地獄で永遠に過ごす。ただまだどちらに行かは決まっておらず、今まで亡くなつた数え切れない人たちがただ今待機中である。

キリスト教の中に、聖書を文字通り信じる「福音派」と呼ばれるグループがあり、アメリカのトランプ大統領の大きな後ろ盾となつてゐる。そしてある世

論調査では彼らの約6割の人が、「イエスキリストが二〇五〇年までに再臨する」と答えたとい

う。その時最後の審判があり、本物のキリスト教徒だけが天国に行けるそうだ。その前提として、ユダヤ人によるイスラエルの建国と「最終戦争（ハルマゲドン）」があるという。二十世紀末にノストラダムスの大予言が流行ったが、聖書を信じ切る人がいる限り何度も終末論は繰り返される。現代の戦争も聖書の中の預言の成就とみなされ、形だけの和平交渉や、人命の軽視に繋がっている。そもそもこの世界はもうすぐ滅び、他宗教の信者や無神論者はいずれ地獄に落ちる哀れな人たちなのだから。

ニューヨークのビル崩落現場の跡地にある犠牲者の碑に記された名前を教授が一人ずつ読み上げ、少年が「これ自分かも知れない」と伝えた男性のお姉さんは、なぜトランプの強引な手法が支持されるのかが分からぬ。かして事実を知らない事には、なぜトランプの強引な手法が支持されるのかが分からぬ。

り表だつて報道されない宗教の死生観の問題が根本にあるのである。

そんな現代にあって、昨年興味深いテレビ番組が地上波で放送された。9・11のアメリカ同時多発テロで命を落したという

前世の記憶を持つ日本人の10歳の少年が、ワールドトレードセンターの跡地を訪れ、アボなしで遺族を訪ねるというものだ。

同行したのは中部大学教授でバージニア大学客員教授の大門正幸先生で、この方は生まれ変わりや胎内記憶などを科学的に研究されているそうだ。

ニューヨークのビル崩落現場の跡地にある犠牲者の碑に記された名前を教授が一人ずつ読み上げ、少年が「これ自分かも知

少しづつ心を開き、「私はキリスト教徒なので全てを信じる事は出来ないが、弟は亡くなつてはいるが、弟は亡くなつていた」と言つて抱き合うまでになる。

放送後には賛否両論があり、やらせではないのかといった声も多数あがつたようだが、信じる信じないに拘わらず、誰もが知るアメリカ同時多発テロといふ悲劇の中からでも、人種や宗教の枠を超えて、未来へ繋がること自体が画期的だつたと思う。

希望はあるという事例を示したこと自体が画期的だつたと思う。そして死後は天国や地獄に行くのではなく、またこの世に生まれ変わってくるという、お道の者にとって当たり前の事実が世界の共通認識になつた時、この世はもっと穏やかで慎みのあら世界になつてゐるはずだ。その日の実現のために今世精一杯努めると共に、いつでもどこでも誰にでも話題に振つてみよう。「今度生まれ変わったら何になつた？」

事や経済の裏で、日本ではあまり表だつて報道されない宗教の死生観の問題が根本にあるのである。

そんな現代にあって、昨年興味深いテレビ番組が地上波で放送された。9・11のアメリカ同時多発テロで命を落したという

前世の記憶を持つ日本人の10歳の少年が、ワールドトレードセンターの跡地を訪れ、アボなしで遺族を訪ねるというものだ。

同行したのは中部大学教授でバージニア大学客員教授の大門正幸先生で、この方は生まれ変わりや胎内記憶などを科学的に研究されているそうだ。

ニューヨークのビル崩落現場の跡地にある犠牲者の碑に記された名前を教授が一人ずつ読み上げ、少年が「これ自分かも知

少しづつ心を開き、「私はキリスト教徒なので全てを信じる事は出来ないが、弟は亡くなつてはいるが、弟は亡くなつていた」と言つて抱き合うまでになる。

放送後には賛否両論があり、やらせではないのかといった声も多数あがつたようだが、信じる信じないに拘わらず、誰もが知るアメリカ同時多発テロといふ悲劇の中からでも、人種や宗教の枠を超えて、未来へ繋がること自体が画期的だつたと思う。

希望はあるという事例を示したこと自体が画期的だつたと思う。そして死後は天国や地獄に行くのではなく、またこの世に生まれ変わってくるという、お道の者にとって当たり前の事実が世界の共通認識になつた時、この世はもっと穏やかで慎みのある世界になつてゐるはずだ。その日の実現のために今世精一杯努めると共に、いつでもどこでも誰にでも話題に振つてみよう。

「今度生まれ変わったら何になつた？」

大教会毎月団参(2月)報告

〔参加者〕

宇仁2	豊原9	和道1
兵庫中央9	道延1	西津萬3
國延6	久樹5	高鹿喜1
合計37名		

〔午後ひのきしん〕

境内地インター ブロック掃き掃除

東礼拝場でのお願いづとめの前には大教会長さまも本部神殿当番の合間をぬつて駆けつけてください、勇んで勤めさせていたきました。ご参加のみなさま、ありがとうございました。

◎次回の毎月団参のご案内

教祖一四〇年祭仕上げの年にをいがけ・おたすけ
実動報告書にご協力を



〔日時〕
三月九日（日）

十一時半 東礼拝場集合

〔内容〕

本部お願いづとめ参拝

午後 別席

ようこそおかれり講話
(別席以外の方対象)

講師 平井義克先生
場所 宇仁詰所大広間

年祭活動もいよいよ最後の年を迎える、皆様それぞれの持ち場立場においてたすけ一条の御用に邁進しておられるかと拝察申し上げます

布教部では、活動の要であるにをいがけ・おたすけの実践を推し進めるべく毎月15日と24日に布教実動の機会を設け、皆様

3月開催の毎月団参についてのお問い合わせは3月担当(笹倉雅浩090-9697-5894)まで

また、詳しい詳細は左記のQRコードからご確認ください。

と共に西脇の町を教祖のお供に歩かせて頂いてきました。

そして本年は、月2回の布教実動日は継続しつつ、併せて各教会の実働実績を毎月大教会に報告していくことになります。

毎月23日を締め切りとして大教会に集計表を提出していただ

く運びとなっておりますので、信者の皆様には所属教会に日々の実働報告のご協力をお願ひいたします。報告の内容は、にをいがけに関する事(チラシ枚数、個別訪問軒数、神名流し回数、路傍講演回数)、おたすけ

に関する事(おさづけ回数、お願いづとめ)、おぢばがえりの帰参者数です。ご連絡の際は実働日の報告を忘れずにお願いいたします。

宇仁の理に繋がるようぼく全員が教祖の道具衆としての自覚を高め、お互いに切磋琢磨し教祖百四十年祭に向けて更なる躍進を目指しましょう。

②
『教祖と歩む三年千日』
教会布教実働報告

◎和道分教会会場
布教日 十二月八日

参加者数 七名

会場 和道教会周辺
内容 戸別訪問
ボスティング

教会年末ひのきしん

所感 教会周辺にをいがけ、チラシポスティングと戸別訪問、その後教会での年末ひのきしんを皆で勇んでつとめさせていただきました。



◎福重分教会会場

布教日 一月七日

参加者数 一名

会場 地域

布教内容 神名流し、路傍講演
所感 良い天気の中、拍子木の音は響き渡り清々しい気持ちで神名を流させていただきました。

みちのだい育み塾開催

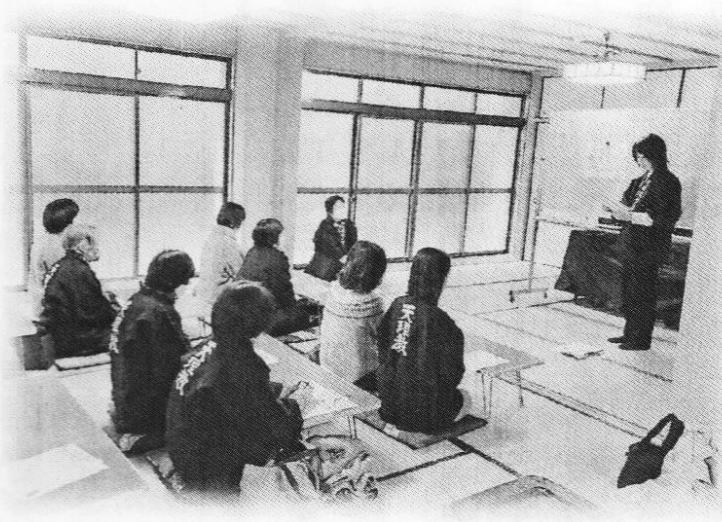
二月九日（日）、みちのだい育み塾を開催しました。今年度から「母親講座」から名称が『みちのだい育み塾』と変更となり、対象者も子育て中のお母さん限定だったのが、女子青年層を含む同世代の婦人方と幅が広がりました。

そのため今回より担当者に加えて育み塾の部員さんを増員し、長い時間をかけて構想から練習を重ねて当日を迎えるました。

二十六人が参加して下さり、「毎日の中にみ教えを生かしてみよう♪」をテーマに、仕事場での人間関係や夫婦仲について話し合いました。『天に届く理』や『言葉一つ』ということを中心

のヒントに、それぞれが日々に思うことなど聞かせてもらい、とても有意義なひと時となりました。

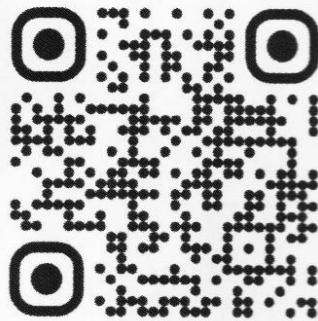
来年度もお誘いあわせの上、ご参加お待ちしております！



〈立教188年 少年会宇仁団総会〉

日時：3月29日（土）

受付：午前9時 開式：午前10時



詳細は、先月号の宇仁会報
または、こちらのQRコードから



詳細はこちらの
QRコードから

春の学生おぢばがえり

おぢば通信
一月のうごき

◎初席者

三月二十八日。「春の学生おぢばがえり」が開催されます。

今年も直属アワーでは、天理駅前にて、募金活動を行い、合間に歌と音楽でストリートライブを行います。募金活動は、ただ一緒に立ってくれるだけでもいいです。一步進んで募金の呼びかけにも挑戦してください。願わくば一緒に音楽活動もしませんか？二十八日は、宇仁大教会を七時に出発します。三月二十九日までにご参加のご連絡をお願いします。多くの学生さんのご参加をお待ちしております。

連絡先 090-63370-49
24田尻壮祐まで。

3月28日 午前9時執行
29日 春の学生おぢばがえり
少年会宇仁団総会

4月26日 本部月次祭
神名流し

5月19日 布教実働日
宇仁大教会毎月団参
婦人会例会

15日 少年会例会
大教会月次祭
午前10時30分執行

9日 青年会例会
豊原内藤真彦
(詰所調べ)

三月行事予定表

◎一月帰参者

豊原西野光咲
道延畠中愛理
◎おさづけの理拌戴
二九〇名

婦人会より
◇大教会炊事当番
3月 神福B
4月 中河合
5月 豊原
よろしく
お願いします